

山行報告書

山行管理部

ターブル山行 旗尾岳 府庁山 3月15日

CL 松本（光） SL 飯塚・児玉・岩佐 参加 24名

南海難波駅 8:13→天見駅 8:52→旗尾岳 10:08→府庁山 12:31→田山 13:37
クヌギ峠 14:05→千早口駅 14:46 着

前日の雨から当日は晴天に変わり、山行日よりとなりました。暑くもなく寒くもない気温、この旗尾岳と府庁山コースはアップダウンが続くコースで、田山クヌギ峠辺りは急な下りがあり、皆さん気をひきしめて安全に下っていました。コース的には整備されている箇所はあるが、一部では若干荒れ気味でした。展望は望めないコースでしたが一部展望が良い箇所があり、皆さん足を止めてしばしの展望楽しみました。今回は担当の変更で、快く引き受けてくださった3人の方、有難う御座いました。
(松本光一 記)

自然保護部 旧東海道関宿、関富士 (242m)、伊賀上野城 3月28日

CL 石野（博）、SL 松本（正） 参加 13名

心配された雨も降らず予定通り関宿に到着。寒さと強風でビックリ。古い町家200軒あまりが残っており、タイムトラベルで江戸時代に迷い込んだ気分が体験できました。関富士は低山ながら急登が続き、前日降った雨で登山道はぬかるみの状態。次の伊賀上野城は入場する時間がなく本丸を30mの高石垣で囲んだ白亜三層の城を見た後、隣の伊賀流忍者博物館へ。ここでも帰りの電車に間に合わせる為、忍者衣装に変身する時間もなく、かけ足で。しかし、青春18切符を利用して1日のんびりと散策し、満足げに家路に着いた。

(石野（博）記)

有志山行 大崩山 3月24日 C.L 木村佐知子 参加 2名

3/23(月) 登山口（泊）

3/24(火) 登山口発 6:00 — 大崩山荘 6:30 — 分岐(坊主尾根・三里河原) 7:00
— 岩屋 7:15 — 袖ダキ 8:40 — 下湧塚 9:20 — 上湧塚 10:00 —
— 分岐(坊主尾根・大崩山頂) 11:10 — 石塚 11:55 —
— 大崩山山頂 12:00 — 分岐(坊主尾根) 12:45 — 小積ダキ 13:00 —
— 象岩トラバース 13:30 — 坊主岩 14:30 — 分岐(二枚ダキ) 15:00
— 渡渉(大崩山荘) 15:40 — 登山口 16:20

大崩山は岩峰の山。雨の日はお勧めしない。岩や急な登り下り、ロープ、梯子、特に下りに使った坊主尾根は梯子の連続。登山道が無いと思ったら、垂直の梯子が

掛けてある。道は落葉などでわかりにくく、テープだよりにルートを探す。所要時間、道迷いを含めて10時間20分、久々に長丁場の山でした。

(木村佐知子 記)